



# 埼玉県の経済情勢報告

令和4年4月27日

財務省関東財務局

お問い合わせ先

関東財務局総務部経済調査課

電話番号 048-600-1161

## 1. 総論

【総括判断】「県内経済は、新型コロナウイルス感染症や、供給面での制約の影響がみられるものの、緩やかに持ち直している」

項目	前回（4年1月判断）	今回（4年4月判断）	前回比較
総括判断	新型コロナウイルス感染症の影響が引き続きみられるものの、緩やかに持ち直している	新型コロナウイルス感染症や、供給面での制約の影響がみられるものの、緩やかに持ち直している	➡

（注）4年4月判断は、前回1月判断以降、4月に入ってからの足下の状況までを含めた期間で判断している。

### （判断の要点）

個人消費は、感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直している。生産活動は、足踏みの状況にある。雇用情勢は、感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直しつつある。

### 【各項目の判断】

項目	前回（4年1月判断）	今回（4年4月判断）	前回比較
個人消費	新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直している	新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直している	➡
生産活動	持ち直しつつある	足踏みの状況にある	⬇
雇用情勢	新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直しつつある	新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直しつつある	➡
設備投資	3年度は増加見込みとなっている（全規模・全産業ベース）	3年度は増加見込みとなっている（全規模・全産業ベース）	➡
企業収益	3年度は増益見込みとなっている（全規模ベース）	3年度は増益見込みとなっている（全規模ベース）	➡
企業の景況感	均衡となっている（全規模・全産業ベース）	「下降」超となっている（全規模・全産業ベース）	⬇
住宅建設	前年を上回っている	前年を上回っている	➡
公共事業	前年を上回っている	前年を下回っている	⬇

### 【先行き】

先行きについては、感染対策に万全を期し、経済社会活動を継続していく中で、各種政策の効果や海外経済の改善もあって、景気が持ち直していくことが期待される。ただし、感染症による影響を注視する必要があるほか、ウクライナ情勢等による不透明感がみられる中で、供給面での制約や原材料価格の動向による下振れリスクに十分注意する必要がある。

## 2. 各論

### ■ 個人消費 「新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直している」

スーパー販売額、コンビニエンスストア販売額などは前年を上回っている。百貨店販売額、家電販売額などは前年を下回っている。乗用車の新車登録届出台数は、供給面での制約の影響により、普通車、小型車、軽乗用車いずれも前年を下回っている。旅行や飲食サービスなどは、持ち直しの動きがみられる。

このように個人消費は、感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直している。

(主なヒアリング結果)

- 感染拡大に伴い、冷凍食品や米など家庭で備蓄できるものを一定量確保しようとする動きがみられたことから、売上は増加した。一方で商品全般の価格が上昇しているためPB商品の種類を増やしている。(スーパー、大企業)
- ラグジュアリーブランドをはじめとする高付加価値商品は好調であるものの、まん延防止等重点措置適用に伴う来店客数の減少に加え、2月は気温低下により春物衣料の動きが鈍かったこともあり、苦戦を強いられた。(百貨店、大企業)
- 半導体及び部品供給不足の影響による納車遅れからキャンセルが発生している。一方で、足下では新型車の受注が好調であるなど需要は堅調であり、業況としては悪くない。(自動車販売、中堅企業)
- まん延防止等重点措置の適用で夜間営業ができず売上は落ち込んだが、同措置解除後は、客足・売上とも回復している。特に金・土曜日が好調。一方で人手不足の影響で営業時間を延長できない店が増えている。(飲食サービス、大企業)
- まん延防止等重点措置適用後もコロナ慣れから若年層を中心に観光地を訪れる動きがみられており、観光客の大幅な減少はみられない。同措置解除後は順調に回復しており、特に他県からの往来が増えている。(業界団体)

### ■ 生産活動 「足踏みの状況にある」

生産は、供給面での制約の影響がみられるなか、業種別にみると、化学が増加しているものの、生産用機械、輸送機械が減少しているなど、全体としては、足踏みの状況にある。

- ロシア・ウクライナ情勢の影響により海外からの原材料調達に一部支障が出ているものの、今春発売の新商品製造により生産数量は前年比2割増しで推移している。(化学、大企業)
- 受注自体は好調であるが、半導体不足により、納期の遅れだけでなく納品の見通しが立たない製品も出てきている。(生産用機械、中堅企業)
- 国内外問わず需要は堅調に推移しており挽回生産を見込んでいたものの、半導体不足の影響に加え、足下では中国での地方都市のロックダウンの影響を受けている。(輸送機械、大企業)

### ■ 雇用情勢 「新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直しつつある」

新規求人数は減少しているものの、有効求人倍率は概ね横ばいで推移するなど、雇用情勢は、感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直しつつある。

- オミクロン株の流行によりパート・アルバイトの人手不足感が強まった。感染や濃厚接触のほか、学級閉鎖による子供の世話で出社できない等、特にレジを担当する従業員が不足し店舗運営に支障が出ている。(小売、大企業)
- 従業員数は増加傾向にあるが、現場監督者やシステム・アプリケーションを開発する理系人材が不足しており、全体では不足感がある。(不動産、中小企業)

### ■ 設備投資 「3年度は増加見込みとなっている」 (全規模・全産業) 「法人企業景気予測調査」4年1-3月期

○ 3年度の設備投資計画は、製造業では減少見込み、非製造業では増加見込みとなっている。

### ■ 企業収益 「3年度は増益見込みとなっている」 (全規模) 「法人企業景気予測調査」4年1-3月期

○ 3年度の経常利益は、製造業、非製造業とも増益見込みとなっている。

### ■ 企業の景況感 「『下降』超となっている」 (全規模・全産業) 「法人企業景気予測調査」4年1-3月期

○ 先行きについては、7~9月期に「上昇」超に転じる見通しとなっている。

### ■ 住宅建設 「前年を上回っている」

○ 新設住宅着工戸数をみると、持家、貸家、分譲住宅いずれも前年を上回っており、全体として前年を上回っている。

- 大手企業を中心としたテレワークの浸透を背景に、戸建住宅の需要は堅調。一方で、ウッドショックによって、足下の木材の仕入価格が平時の4倍程度で高止まっているなど、資材価格高騰の影響が大きくなっている。(建設、中堅企業)
- 住宅展示場等への来場は完全予約制としており、集客チャネルについてもWEBにシフトしている。売出し物件の不足によって、来場者数は前年比で減少しているものの、コロナ前に比べると増加している。(不動産、中小企業)

### ■ 公共事業 「前年を下回っている」

○ 前払金保証請負金額をみると、国、独立行政法人等、都県、市町村で前年を下回っており、全体として前年を下回っている。

# 埼玉県の経済情勢報告

## 資料編

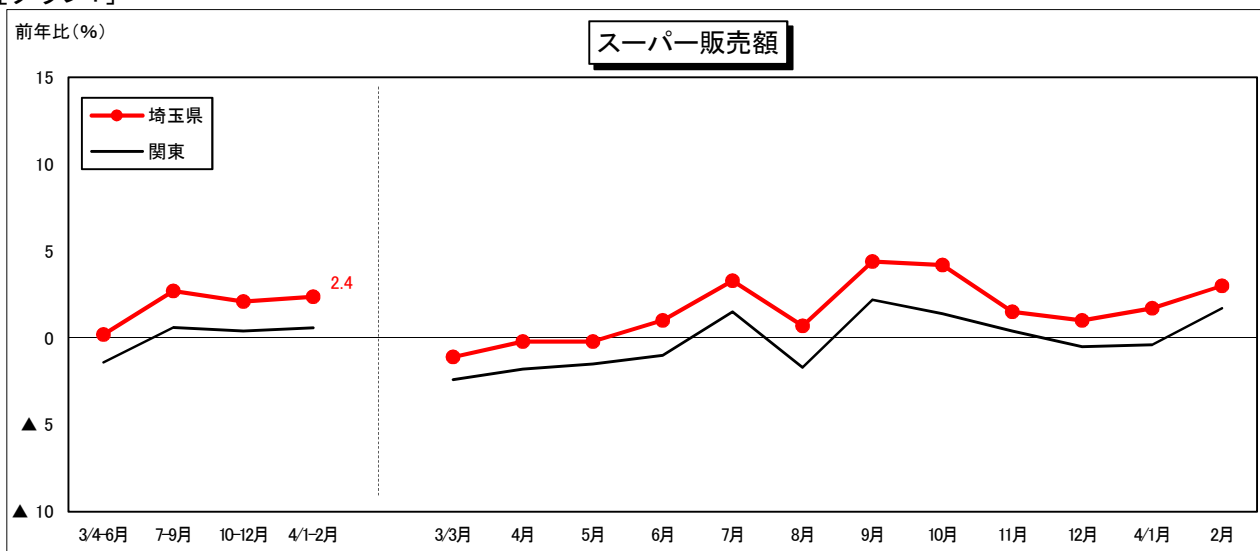
※掲載した経済指標等については速報値を含む。

※資料中の「管内」とは関東財務局が管轄する1都9県を示す。

# 1. 個人消費

新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、  
緩やかに持ち直している

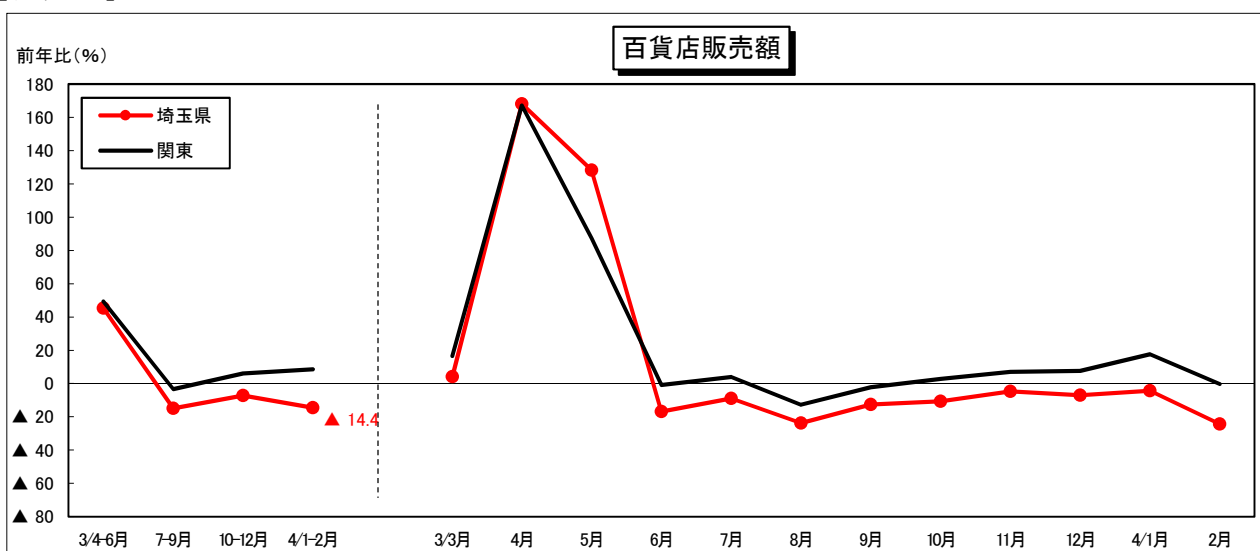
[グラフ1]



(注) 全店ベース。関東には、静岡県を含む。

「商業動態統計」(経済産業省)を加工

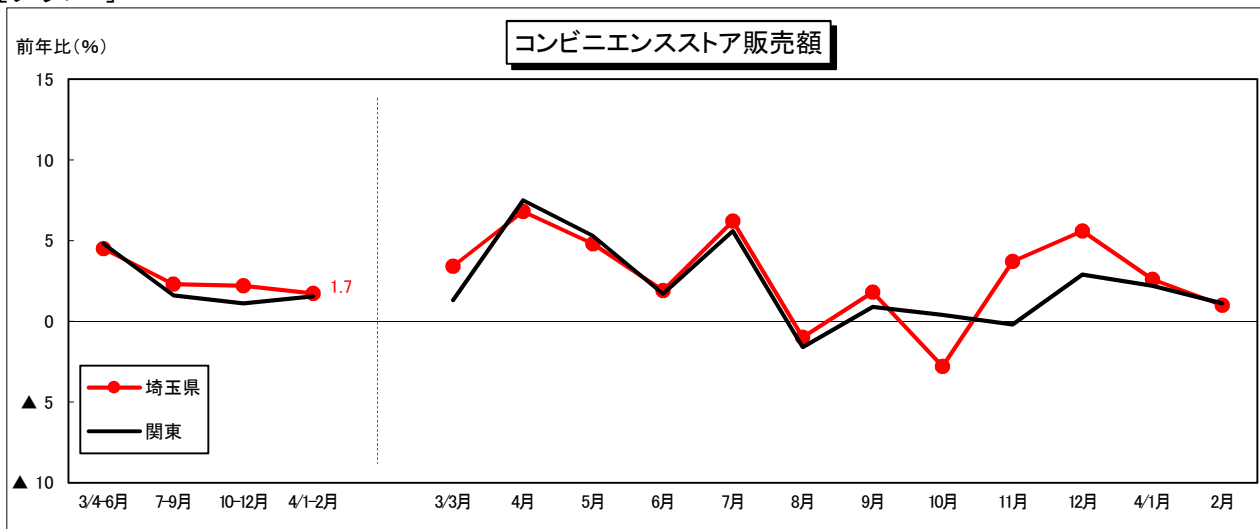
[グラフ2]



(注) 全店ベース。関東には、静岡県を含む。

「商業動態統計」(経済産業省)を加工

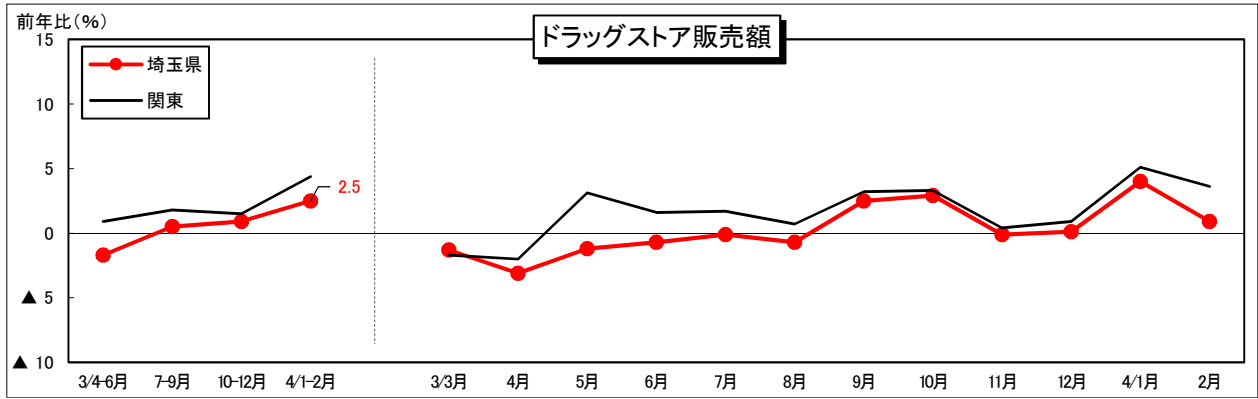
[グラフ3]



(注) 全店ベース。関東には、静岡県を含む。

「商業動態統計」(経済産業省)を加工

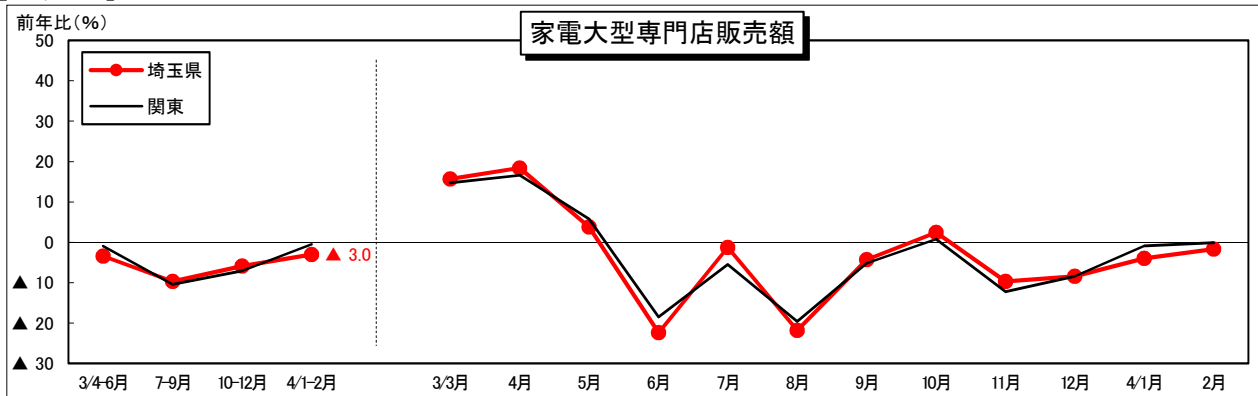
[グラフ4]



(注) 全店ベース。関東には、静岡県を含む。

「商業動態統計」(経済産業省)を加工

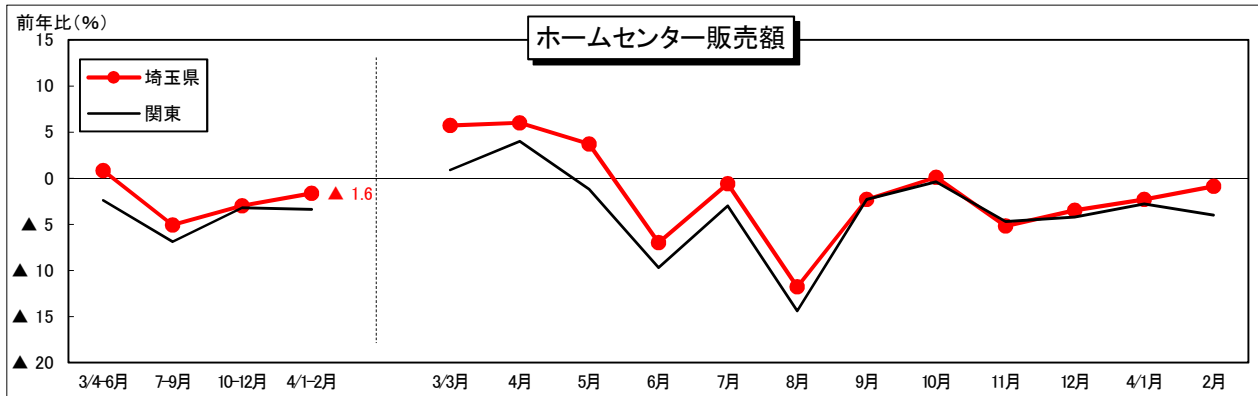
[グラフ5]



(注) 全店ベース。関東には、静岡県を含む。

「商業動態統計」(経済産業省)を加工

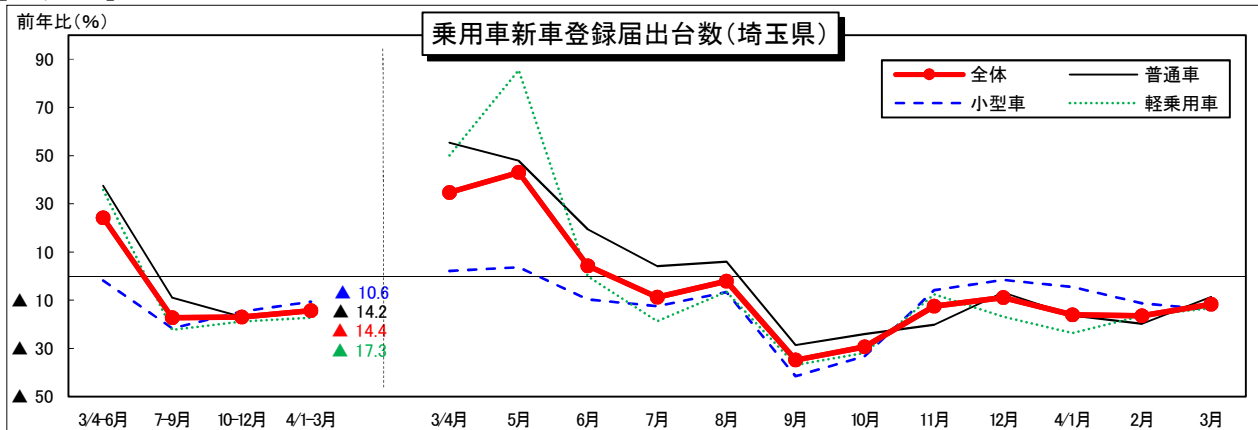
[グラフ6]



(注) 全店ベース。関東には、静岡県を含む。

「商業動態統計」(経済産業省)を加工

[グラフ7]

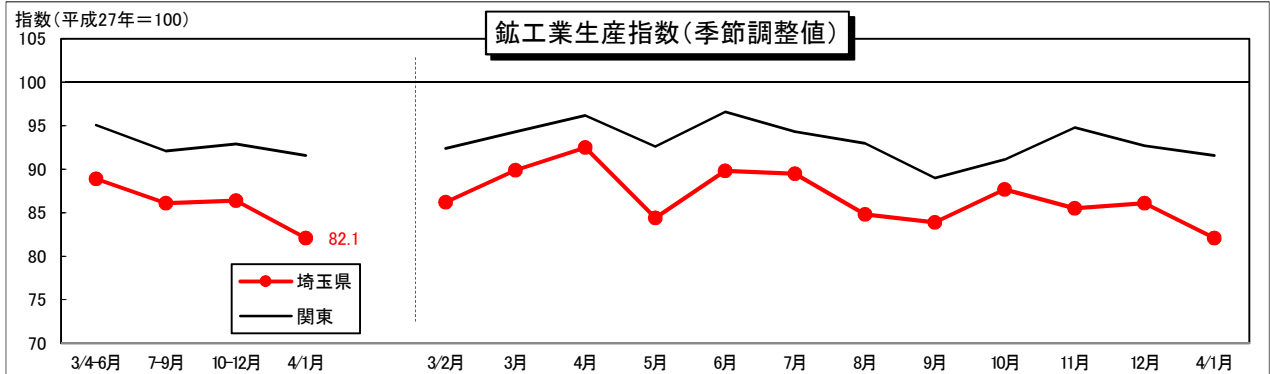


「新車販売台数」(日本自動車販売協会連合会、全国軽自動車協会連合会)を加工

## 2. 生産活動

足踏みの状況にある

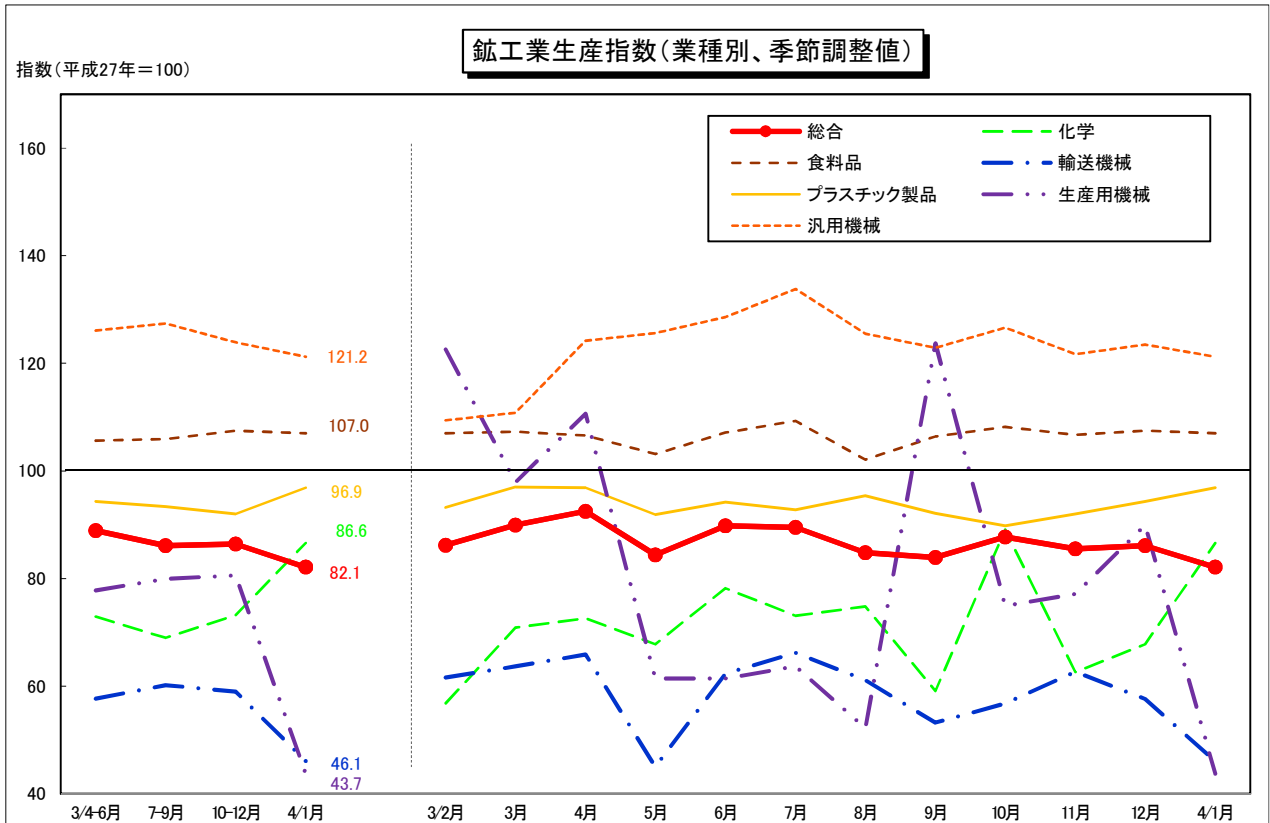
[グラフ8]



(注) 関東には、静岡県を含む。

「鉱工業指数」(埼玉県、関東経済産業局)を加工

[グラフ9]

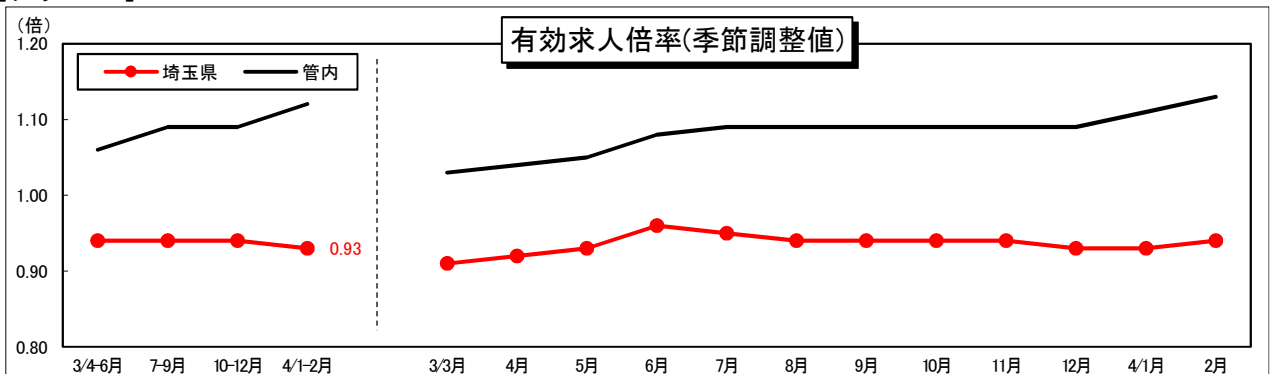


「鉱工業指数」(埼玉県)を加工

## 3. 雇用情勢

新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直しつつある

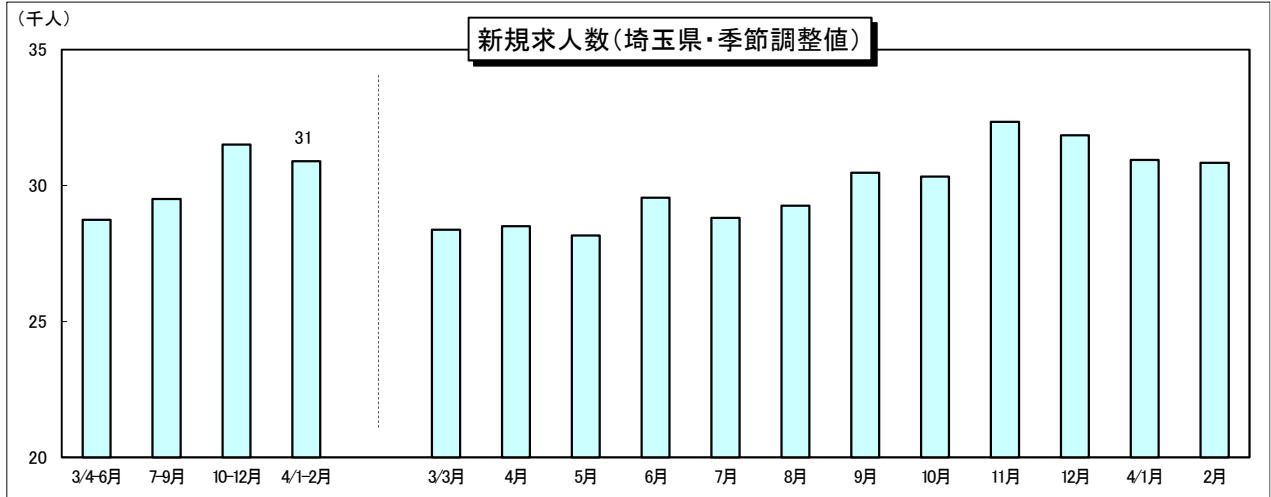
[グラフ10]



(注) パートを含む。

「一般職業紹介状況」(厚生労働省)を加工

[グラフ11]



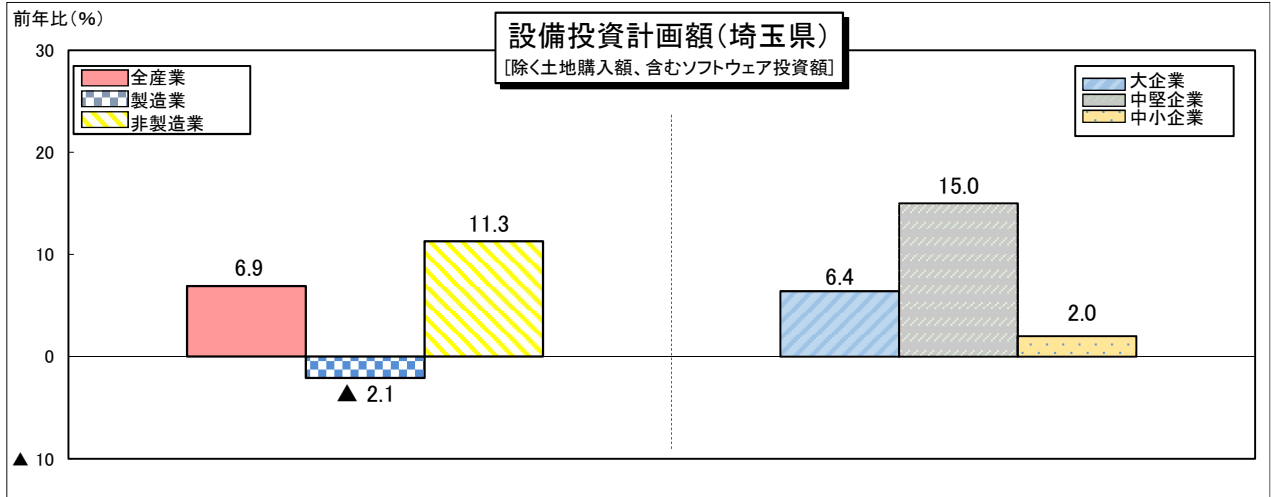
(注) パートを含む。四半期の値は月当たりの平均。

「一般職業紹介状況」(厚生労働省)を加工

#### 4. 設備投資

3年度は増加見込みとなっている(全規模・全産業ベース)

[グラフ12]

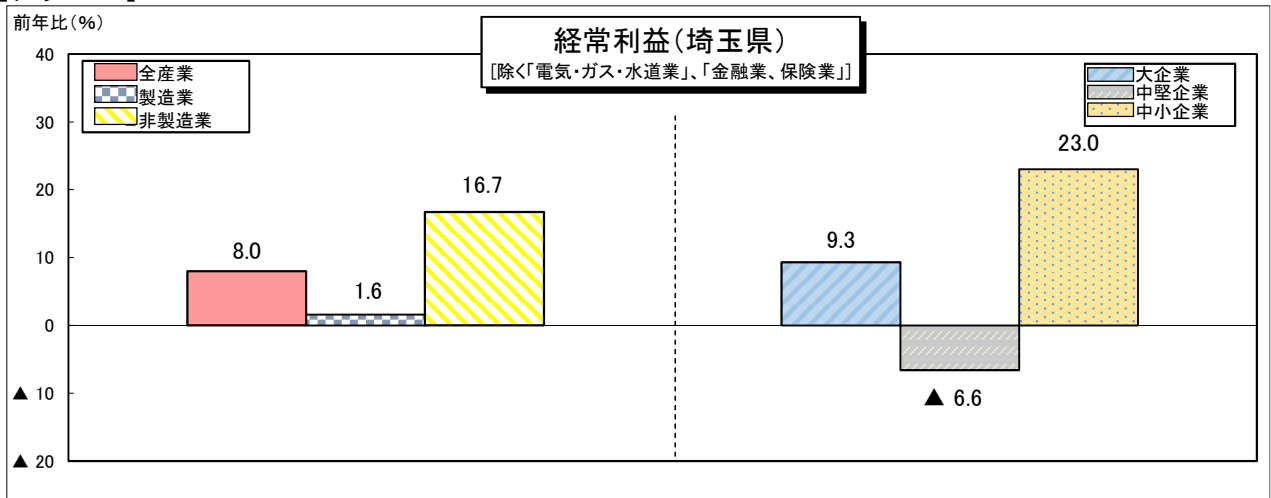


「法人企業景気予測調査(令和4年1~3月期調査)」(関東財務局)

#### 5. 企業収益

3年度は増益見込みとなっている(全規模ベース)

[グラフ13]



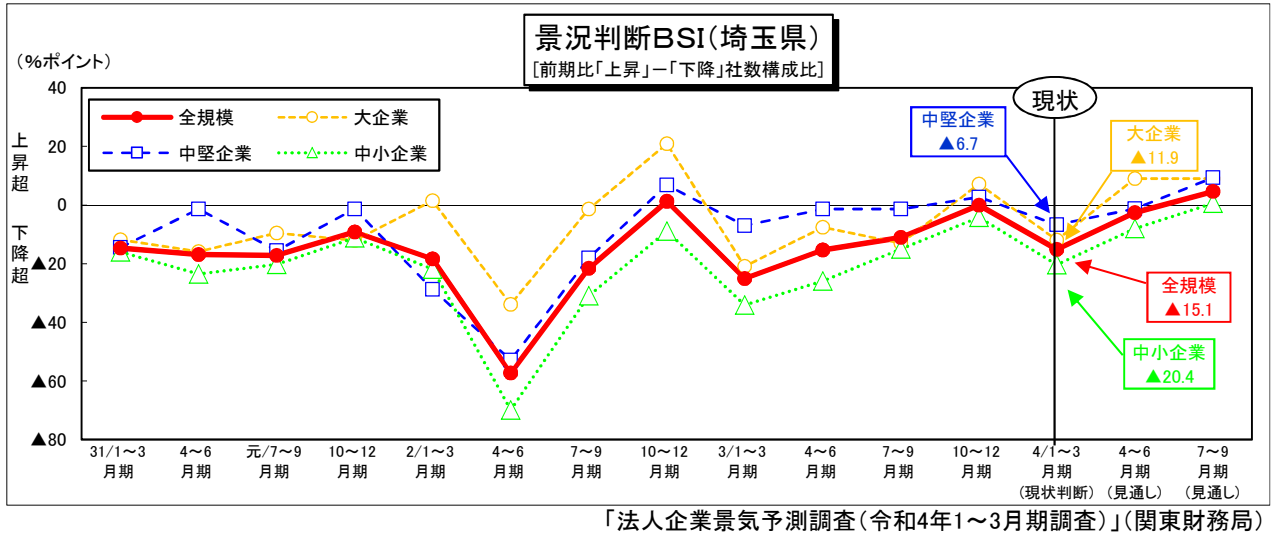
「法人企業景気予測調査(令和4年1~3月期調査)」(関東財務局)



## 6. 企業の景況感

「下降」超となっている(全規模・全産業ベース)

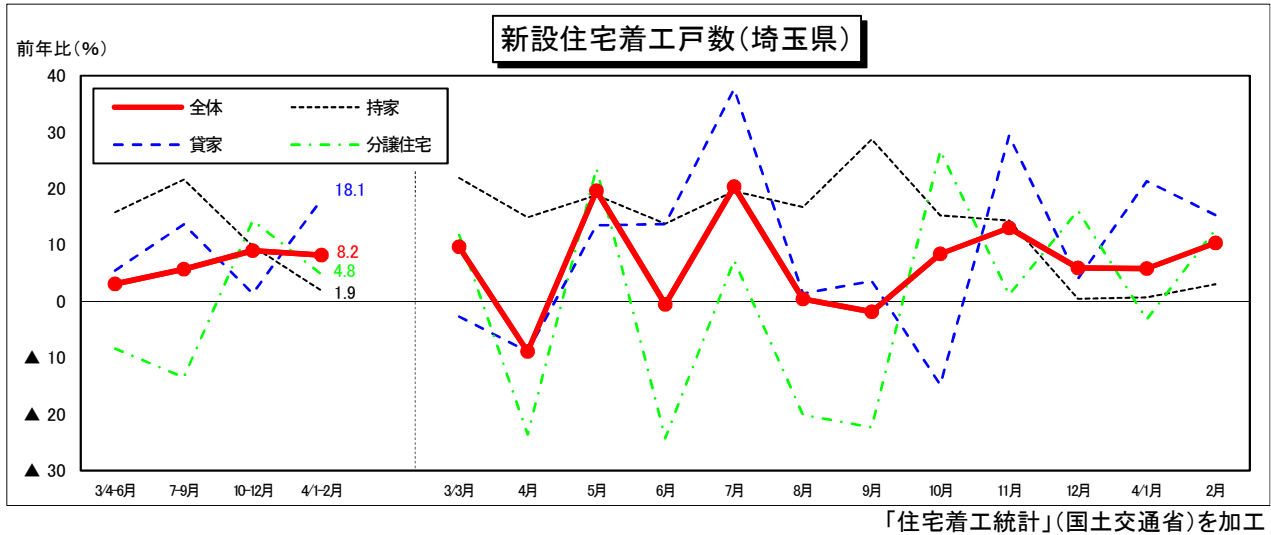
[グラフ14]



## 7. 住宅建設

前年を上回っている

[グラフ15]



## 8. 公共事業

前年を下回っている

[グラフ16]

